

佐賀大学教育学部附属特別支援学校の教育について

【 本校の役割 】

本校は、公立の知的障害特別支援学校と同じ公教育を行う教育機関としての使命の他に、次のような役割を担っています。

すなわち、大学と一体となって、

- (1) 佐賀大学教育学部学生の教育実習を行います。
- (2) 教育の理論及び実践に関する研究、並びにその実証を行います。

したがって、入学を志願する本人及び保護者は、このような本校の役割を十分にご理解の上で出願してください。

1 本校の教育目標

児童生徒の現在及び将来の身近生活・社会生活並びに職業生活における適応能力を育成する。

2 本校の教育方針

特別支援教育の「障害のある児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する」という視点から、児童生徒一人一人の特性を探り、それに適合した丁寧できめ細やかな指導・支援を行い、生活能力の一層の伸長を図る。

- (1) 基本的な生活習慣の確立を図る。
- (2) 体力の向上による運動機能の発達と情操の発達を促す。
- (3) 適性に応じた職業指導を行い、社会生活及び職業生活に適応できるようにする。

3 本校のめざす児童生徒像

- (1) 明るく元気でたくましい子ども
- (2) 仲良く助け合うことができる子ども
- (3) 目標（思い）に向かって最後まで頑張る子ども

4 学部の目標

(小学部)

日常生活に必要な基本的な生活習慣の確立を図るとともに生活体験を豊かにし、コミュニケーション力及び社会性の基礎となる力を身に付ける。

(中学部)

小学部及び小学校で培われた生活自立の基本的な態度や習慣をより一層確立し、より充実した集団生活への適応能力を高め、社会生活や職業生活に必要な基本的な習慣や技能を習得する。